

令和5年11月15日
東北森林管理局

東北森林管理局庁舎竣工60周年ウィークのお知らせ

林野庁東北森林管理局における国有林野事業の運営につきましては、日頃より格段の御理解・御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当局の庁舎は本年11月15日に竣工より60周年を迎えます。これを記念して、11月16日（木）、17日（金）、20日（月）、21日（火）、22日（水）の5日間にわたり、庁舎1階ロビーを開放し、下記のとおり特別展示を行いますので、ぜひ御来庁くださいますようお願い申し上げます。

記

- 日時 令和5年11月16日（木）、17日（金）、20日（月）、21日（火）、22日（水）の10:00～16:00
- 会場 東北森林管理局 1階ロビー 特別展示会場
- 庁舎竣工60周年の概要（別紙1）
- 特別展示の概要（別紙2）



問合せ先

林野庁 東北森林管理局 企画調整課、技術普及課
担当：竹下、小林
TEL：018-836-2276
Mail：t_kikaku@maff.go.jp

林野庁

60th Anniversary

局庁舎竣工60周年記念誌



明治34年竣工当時の旧庁舎



昭和38年竣工当時の現庁舎

林野庁東北森林管理局

日本の緑 国有林

令和2年 新型コロナ大流行

新型コロナウイルスが大流行し、執務室にパーティションを設置して、飛沫による感染を防止しました。



パーティションも木製

令和5年7月 東北部部を中心とした記録的な大雨

庁舎周辺も冠水し、大きな被害に見舞われました。



合同庁舎化

平成28年度より、効率的な庁舎利用の観点から合同庁舎化が進められています。



平成28年
労働局書庫



令和3年
自衛隊事務所



令和4年
国税局書庫

執務室の変遷



竣工当時の執務室



現在の執務室

- 2004年 青森分局を統合 (3部1室9課 局職員150名)
- 2008年 局売店、理容室営業終了
- 2010年 庁舎耐震補強・改修工事完了 (庁舎に被害なし)
- 2011年 東日本大震災(秋田市震度5強)
- 2016年 合同庁舎化(秋田労働局書庫)
- 2019年 セキュリティ強化によりカードキー導入
- 2020年 新型コロナウイルス大流行(消毒液設置)
- 2021年 合同庁舎化(自衛隊秋田募集案内所)
- 2022年 パーティションの木質化・合同庁舎化(仙台国税局書庫)
- 2023年 集中豪雨により秋田市街地にも浸水被害発生。局周辺が停電した際、非常用発電機が稼働し、庁舎は電源を確保
- 令和5年 60周年 (3部9課 局職員133名)



局庁舎が竣工した昭和38年の出来事

秋田県

- 1月 昭和38年1月豪雪(三八豪雪)
- 10月 比立内駅の開業により国鉄阿仁合線(現秋田縦貫鉄道秋田内陸線)が全線開通
- 10月 湯沢市皆瀬ダムが完成
- 11月 八郎潟で排水開始
- 11月 藤里村が藤里町に

森林・林業関係

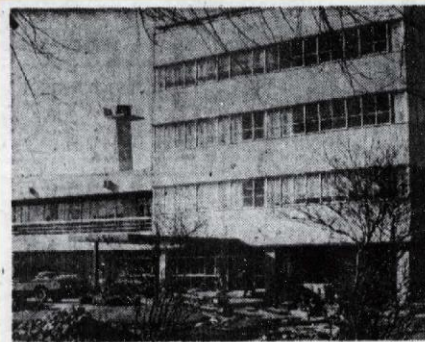
- 1月 農林省定員規則改正交付(林野庁職員42,238人)
- 3月 森林組合併助成法公布
- 4月 林業経営改善資金新設
- 9月 林野庁が、各都道府県に「県鳥」、「県獣」を制定することを決定
- 10月 林業信用基金設立

日本社会

- 1月 アニメ「鉄腕アトム」の放送開始
- 4月 大阪駅にわが国初の横断歩道橋が完成
- 6月 黒部川第四発電所完成
- 6月 坂本九の「スキヤキ」全米1位
- 7月 日本初の高速道路、名神高速道路が開業
- 11月 大蔵省が新千円札(伊藤博文)を発行

国際社会

- 7月 国連経済協力開発機構(OECD)理事会にて日本の加盟を承認
- 8月 米・英・ソが部分的核実験停止条約に調印
- 9月 マレーシア連邦が発足
- 9月 人種差別撤廃・雇用拡大要求の「ワシントン大行進」が行われる
- 11月 ケネディ大統領暗殺



秋田魁新報
S38.12.11 記事

きょうり完工式
秋田営林局の新庁舎
秋田営林局では三十七年八月から庁舎の新築とわかれていたが、このほどモダンな新庁舎が完成し、十一月十日午前十時、秋田営林局の正面玄関で、広さ三、五、五〇坪の新築した秋田営林局新庁舎の落成式が行なわれた。

新庁舎の建築地は秋田市街根小から庁舎の建設とわかれていたが、このほどモダンな新庁舎が完成し、十一月十日午前十時、秋田営林局の正面玄関で、広さ三、五、五〇坪の新築した秋田営林局新庁舎の落成式が行なわれた。

新庁舎の建築地は秋田市街根小から庁舎の建設とわかれていたが、このほどモダンな新庁舎が完成し、十一月十日午前十時、秋田営林局の正面玄関で、広さ三、五、五〇坪の新築した秋田営林局新庁舎の落成式が行なわれた。



旧庁舎と現庁舎

1901年(明治34年)2月に建設された旧庁舎は、解体工事が始まる1962年(昭和37年)8月までの61年間にわたり、局職員や秋田市民に親しまれてきました。



旧庁舎の正面

旧庁舎の全景



解体中の旧庁舎



建築中の現庁舎



現庁舎の全景



旧庁舎の局長室

解体工から始まった庁舎新築工事は、1年4ヶ月に及び、1963年(昭和38年)11月15日に竣工し、12月11日に落成式が挙行されました。特徴のある外観となっているドーム型の屋根の下は大会議室です。当時人気のあったキャバレーにヒントを得て、局職員が発案したと言われています。

鉄筋コンクリート一部6階建て
総床面積6,641m²
総工費2億8千万円(当時)

(本設計:日建設計工務株式会社
(現在の株式会社日建設計)
施工:鹿島建設株式会社)



庁舎の耐震補強・改修工事と 東日本大震災

平成7年1月に発生した阪神・淡路大震災では、地震発生直後の犠牲者の8割以上が、建築物の倒壊が原因となっていました。そこで、中央防災会議の方針に基づき、災害時に防災拠点の中心的な役割を果たす施設として東北森林管理局庁舎も平成22年に耐震補強・改修工事が施されるとともに、非常用発電機も設置されました。

平成
23年3月に発生し
た東北地方太平洋沖地
震で、秋田市は震度5強を
記録しましたが、この工事は
平成22年中に完了したた
め、被害はありません
でした。



完成した庁舎内の様子

- 大会議室
(耐震補強により天井や窓を強化)
- 玄関ホール
(改修により木質化)



平成23年3月 東北地方 太平洋沖地震発生

被害のなかった森林管理局庁舎は、東日本大震災被災地支援物資の集積・発送の拠点となりました。避難所で生活をしている方々にお届けする木製のパーティションユニットの制作が職員により行われました。

東北森林管理局の取組

支援物資の運搬・配付



庁舎前で パーティションの制作



被災地でのパーティションの設置



OB・OGの方々の思い出

レトロな旧庁舎から モダンな新庁舎へ

旧庁舎には、昭和35年から勤務しました。門から建物へと美しい桜が続き、玄関を入ると正面に大きな階段がある、クラシックな木造の洋館でした。昭和37年に解体工事の現場をのぞいたら、木組みはまだがっしりしていました。昭和38年に近代的な新庁舎が完成し、立派な会議室ができ、理容室から医務室歯科まで新しくなって驚きました。



塚本隆久 様
S35年採用

医務室歯科

旧庁舎時代のテニスコートと 引っ越しのドタバタ

旧庁舎時代は特会時代でテニス、野球などスポーツも盛んでした。敷地にはテニスコートが2面(現駐車場に1面、現隣接マンションに1面)あり、秋田林友テニス大会終了後は佐々木寮(現南税務署付近)の風呂に入って懇親会です。昭和37年に現庁舎建設が始まり、仮庁舎(楢山宮田)に引っ越ししました。なんやかんやでバタバタした思い出があります。



森山ミホ 様
S28年採用

テニスコート遠景

新庁舎3階中会議室での 団体交渉

新庁舎の3階にあった中会議室は、労働組合との団体交渉の場でもありました。何回かは団体交渉が決裂し、予定した統廃合等ができなくなる恐れもありましたが、最終的には労働組合の理解も得て予定どおり営林署の統廃合ができたことは幸いでした。



石岡 保 様
S36年採用

※この会議室は、平成12年に改修され、現在は執務室になっています。

幻に消えた駅裏への 新庁舎移転計画

平成16年は国有林改革の真っ盛りで、債務返済のために庁舎敷地を売り払い、秋田駅東に庁舎を建て替えるという構想がありました。というのも、駅東エリアには貯木場跡などの所有地が広く残っていたからです。この構想は立ち消えになり、庁舎はそのまま



残ることになりましたが、時代に翻弄され幻に消えた思い出です。

木村大助 様
S52年採用



昭和58年5月26日
日本海中部地震発生

最大震度5という
大きな揺れに伴い
庁舎に多くの被害が
発生しました



キャビネット倒壊



柱に亀裂



食堂の天井の崩落

昭和38年11月
現庁舎竣工



現庁舎は四代目
明治19年に秋田大林区署として
発足し、長野町64番地(現中通4
丁目周辺)の借上庁舎から始まり、
明治25年には西根小屋町64
番地(現中通6丁目)の借上庁舎、
明治34年に現在の場所(中通5
丁目)に建築された旧庁舎に次いで、
四代目の庁舎となります。

局庁舎の歩み



内装の木質化



廊下



玄関ロビー

平成11年3月1日
東北森林管理局発足

看板を掛け替えました



林野庁東北森林管理局

〒010-8550
秋田県秋田市中通五丁目9-16
Tel.018-836-2014

東北森林管理局
ホームページ



スマートフォン版 PC版

アクセスマップ



令和5年11月15日発行
編集 局庁舎竣工60周年プロジェクトチーム

竣工から60年の歩み

11月15日に現庁舎竣工
(3部12課 局職員534名)
※出先職員を除く。以下同じ。

昭和38年
昭和39年

・新潟地震発生(秋田市震度4)
(庁舎に被害なし)

昭和58年

・日本海中部地震発生
(秋田市震度5)
(庁舎に甚大な被害あり)

昭和68年

・第一回「森林の市」開催
(駐車場及び庁舎
内一部を開放)



平成11年

・秋田管林局から東北森林管理
局に組織改正し、名称も変更

平成20年

・執務室再編、大移動
(森林整備課と販売課、企画調整
室と山課がそれぞれ同執務室に)

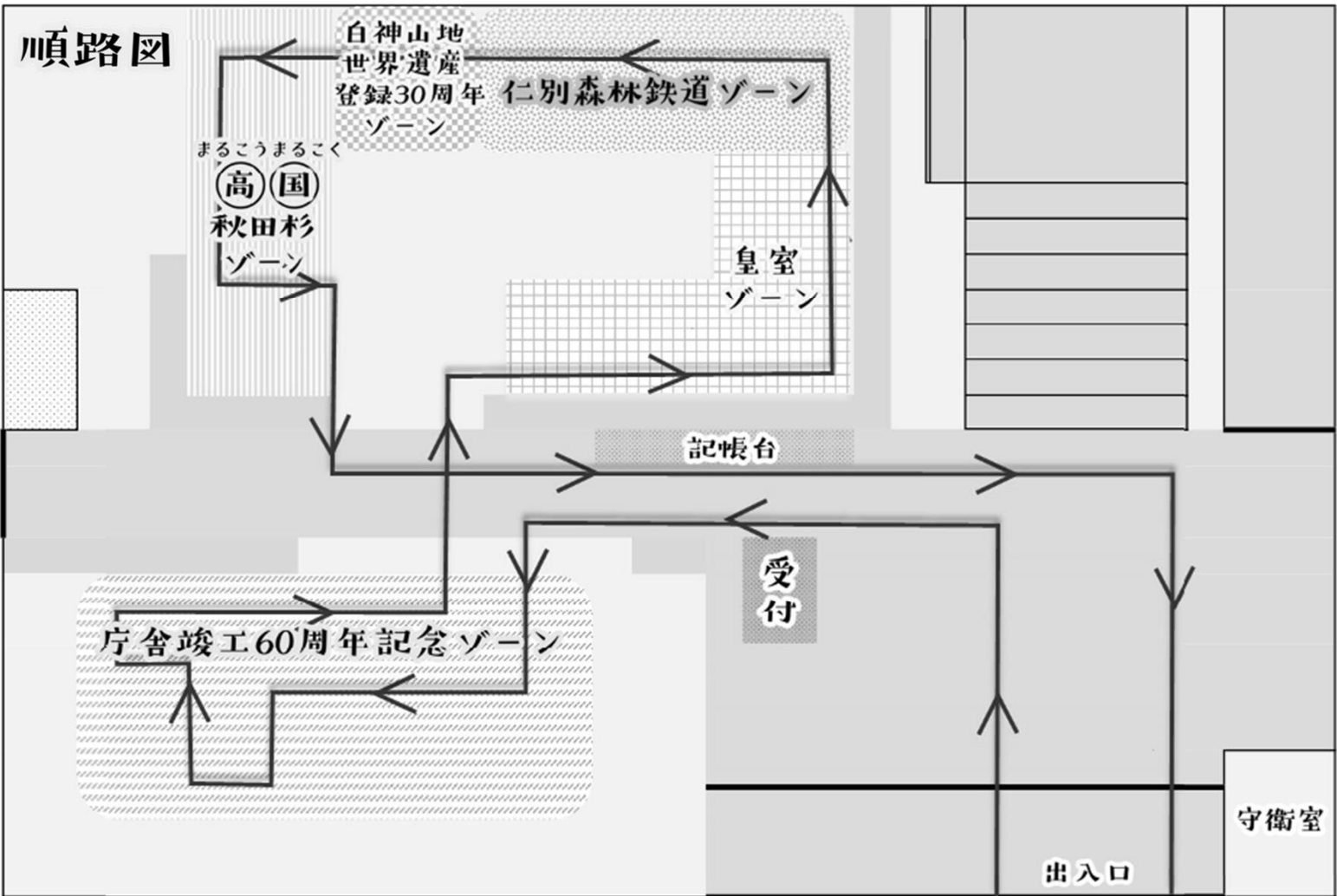
平成20年

・食堂が営業終了
・局外周に木製
フェンス設置



東北森林管理局 庁舎竣工60周年記念特別展示

順路図



🌰 庁舎竣工60周年記念ゾーン

S38新築当時の現庁舎



起工式での鍬入れの儀



H22年耐震補強・改修工事後の現庁舎



上棟式での玉串奉奠



🌿 皇室ゾーン

昭和天皇皇后両陛下
御着座の御椅子



入江侍従長
謹書御製額



まるこうまるこく
🌿 (高) (国) 秋田杉ゾーン

東北森林管理局 × ORAe コラボ企画
パーソナルツール



🌿 仁別森林鉄道ゾーン

仁別森林鉄道映像

思い出の森林鉄道

仁別森林鉄道の軌跡



🌿 白神山地世界遺産
登録30周年ゾーン

ニッ森山頂から
白神岳を望む



白神山地世界遺産
登録認定証 (公式複製)

